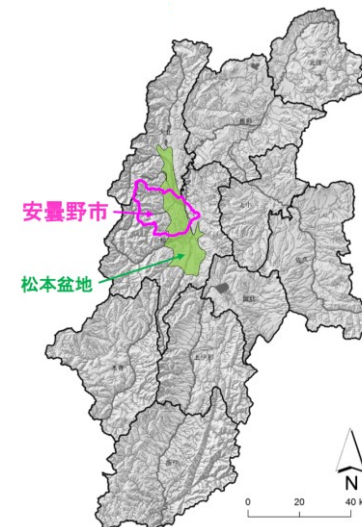


【改定】「安曇野市水環境基本計画・同行動計画」の概要（H29年度 確認・公表）

計画名	安曇野市水環境基本計画・同行動計画 (H29.3策定、R4.3改定)		
提出機関名	安曇野市	対象地域	安曇野市全域
メイン課題	水利用、湧水保全、地下水、貯留・涵養、教育・普及啓発		
計画概要	「水は、次世代からの預かりもの」をコンセプトとして、水資源の保全・強化・活用のための施策展開を図るためのもの。		
計画の特徴	「地下水は市民共有の財産である」、「全市民が地下水保全・強化に努め、健全な地下水環境を創出する」、「地下水資源を活用し、豊かな安曇野を次世代に引き継ぐ」という基本理念（安曇野ルール）を具体化するため、取組の全体像及び短期的・重点的に取り組む施策を取りまとめたもの。		



計画対象地域（安曇野市全域）

【改定内容】 これまでの取組結果や社会的情勢の変化を踏まえ、グリーンインフラの観点から地下水涵養に資する施設の検討、普及啓発のため、水の魅力を発信する「水結（みずゆい）」制度等の施策を展開。

【実施体制】		安曇野市水環境審議会	
地方公共団体	都道府県	○	○施策の体系 水資源の保全・強化・活用のための施策 施策1: 水を貯める・育てる施策 目標: 地下水の減少傾向を食い止め強化して次世代に引き継ぐ 施策2: 水を上手に使う施策 目標: 限りある地下水を適正に活用しながら次世代に引き継ぐ 施策3: 水を清らかなまま維持する施策 目標: 地下水を良質な水質のまま保全して次世代に引き継ぐ 施策4: 水を大切に誇りに思える施策 目標: 地下水を安曇野の大切な資源と理解して次世代に引き継ぐ 施策5: 地下水保全・強化・活用を支援する社会システムの構築 目標: 取組を円滑に進めるための環境をつくる 施策6: 推進のための体制づくり 目標: 持続的な取組とするための体制をつくる
	政令指定都市	-	
	市区町村	○	
国の地方支分部局	○	○進行管理の体制と方法 ① 基本計画（マスタープラン） ② 行動計画（アクションプラン） ① 毎年の個別評価 ② 基準（中間・目標）年の点検・評価 ① 点検・評価結果を踏まえ、計画の目標や施策の推進方法を見直し ② 計画の見直しと継続実施	
有識者	○		
事業者	○		
団体（NPOなど）	○		
住民	○		
その他（ ）	-		